

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和元年11月13日

分任契約担当官中部地方整備局
三峰川総合開発工事事務所長
堀 謙一郎

1 競争入札に付する事項

(1) 件名
令和元年度 鉄屑売払（三峰川総合）

(2) 売払物件の品目、規格、数量

品目	規格	単位	数量
鉄屑	へビーH1	t	27.5
鉄屑	へビーH2	t	28.4
鉄屑	へビーH3	t	5.0
鉄屑	へビーH4	t	1.8
合計		t	62.7

(3) 引渡期限
契約代金納入後14日以内（土、日、祝日を含む）

(4) 引渡場所
長野県伊那市長谷黒河内地先

(5) 入札方法
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とする。ただし、場合によっては3回目を執行することがある。

2 競争参加資格

- 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- 令和1・2・3年度一般競争（指名競争）参加資格（全省庁統一資格）「物品の買受け」の関東・甲信越地域の認定を受け、B又C等級に格付けされた者であること。
- 会社更生法に基づき、更生手続きの開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき、再生手続き開始の申し立てがなされている者（競争参加資格に関する公示に基づく、再申請の手続きを行った者を除く）でないこと。
- 机上説明及び現場説明の日から入札の日までの期間に、中部地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- 下記条例に基づく許可を受けた者（又は届出を受理された者）であること。
 - 「金属くず商及び金属くず行商に関する条例（長野県）」に基づく金属くず商の許可又は金属くず行商の届出
- 机上説明及び現場説明に参加した者であること。

3 机上説明の日時及び場所

日時 令和1年11月26日(火) 13時30分
場所 長野県伊那市長谷溝口1527
中部地方整備局 三峰川総合開発工事事務所 入札室
電話 0265-98-2921

4 現場説明の日時及び場所

日時 令和1年11月26日(火)
机上説明後引き続き実施。現場説明の終了時間は15時30分頃の予定。
場所 長野県伊那市長谷黒河内地先

5 3及び4の参加について

- (1) 参加者は、参加者の印鑑及び2(2)に記載の一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けた証として、資格審査結果通知書の写しを持参すること。また、2(6)に記載の許可を受けた者の証として許可証の写し(又は届出を受理された者の証として行商の証の写し)を持参すること。
- (2) 参加者は、原則として代表者とする。ただし、代表者が参加できない場合は、自社の社員を代理参加させることができる。その際には、自社の社員として雇用されていることを証する書面(例：顔写真付き社員証、保険証等)を持参すること。
- (3) (1)及び(2)を満たさない場合は、机上説明及び現場説明に参加することができない。

6 入札執行日時及び場所

日時 令和1年11月28日(木) 10時00分
場所 長野県伊那市長谷溝口1527
中部地方整備局 三峰川総合開発工事事務所 入札室
電話 0265-98-2921

7 その他

- (1) 契約手続に使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 契約条項を示す場所、その他の案件問い合わせ先
中部地方整備局 三峰川総合開発工事事務所 総務課
住所 長野県伊那市長谷溝口1527
電話 0265-98-2921
- (3) 入札保証金及び契約保証金
免除
- (4) 入札の無効
当該公告に示した、競争参加資格のない者が行った入札及び中部地方整備局競争契約入札心得において示した入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (5) 落札者の決定方法
予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格以上の最高価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (6) 契約書作成の要否
要
- (7) その他の詳細規定
上記によるもののほか、この一般競争入札に参加する場合において了知し、かつ、遵守すべき事項は、「中部地方整備局競争入札心得〔国土交通省中部地方整備局ホームページ(<http://www.cbr.mlit.go.jp>)〕によるものとする。